

いい顔、ありがとう

中央保育園で（2月17日）

●この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係（☎824-111内線二二五）へご連絡ください。写真をさしあげます。



地域農業の活性化と進路を求めてと先月三日、四日の二日間、間瀬のたのうら燕で「夏井集落リーダー研究大会」が開かれました。これは、村や西蒲原郡農業改良普及所が進めている夏井地域農業振興総合指導事業に基づくもので、地区から各層のリーダー三十七人が参加して、一泊二日の合宿方式で行われました。大会では、村や普及所職員の研究発表のほか、分科会では、夏井の地域農業の活路を求めた熱心な討議も行われました。

農業の活路求め 活発に討議



地域農業の活路を求め熱心に討議

今年の厄とんで行け！

間瀬の海雲寺で厄落としの豆まき



豆やみかんをまいて今年の厄落としをする

2月3日は節分。どこの家庭でも「鬼は外、福は内」と豆まきをして楽しんだのではないのでしょうか。ここ間瀬の海雲寺（高山卓尔住職＝曹洞宗）でも節分の行事を行いました。毎年、厄年の男女が豆まきをして厄落としをします。最近では、豆ばかりでなく、みかんやお菓子もまじってまかれるようになり、一段とにぎやかさを増しています。厄年の男女は、「今年の厄飛んで行け——」と一生懸命豆をまきながら、自分と家族の無事を祈っていました。



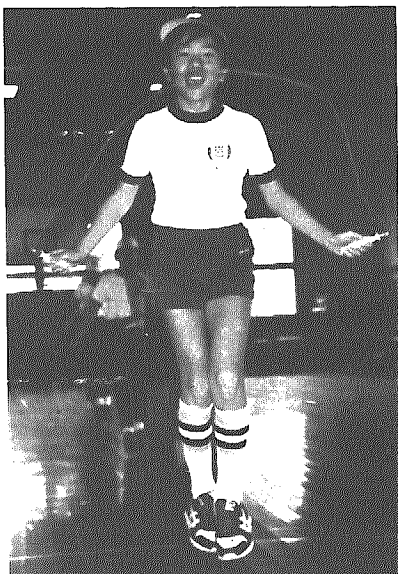
エイ、面倒だ、箱ごとどうぞ

モチつきに得意顔

間瀬保育園でモチつき大会

先月二十日、間瀬保育園で恒例のモチつき大会が行われ、園児たちは家庭では珍らしくなった本物のモチつきを味わいました。遊戯室の中央に据えつけられた木の臼を開くように園児たちが座り、「ベッタッコ、ベッタッコ」「お母さんガンバレ」の大合唱に、父母の会のお母さんたちは上着を脱いで杵を振るい、大奮闘して園児たちを喜ばせました。また、園児たちもお母さんらと一緒に「ヨイショ、ヨイショ」とモチをつき、みんな得意顔。つき上がったモチは、きな粉や雑煮にして園児たちに配られ、園児たちは「おいしい」を連発しながら食べていました。

記録への挑戦とほりきる児童たち

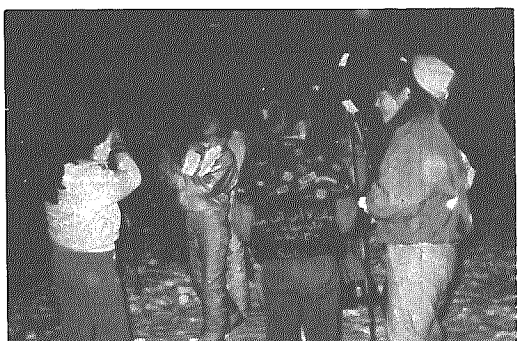


今日は調子いいぞ！

「イチツ、ニイ、サン……」。気合いのこもった声が聞こえます。先月十八日、岩室小学校でなわとび大会が開かれました。毎日、練習を重ね自己記録を更新してきた成果をこの大会で披露しようと、場内は熱気でいっぱい。この大会、「体を鍛え、元気でたくましい子供を育てたい」と、四年前から続けているもので、みんな真剣な顔つきで、記録更新を目指してがんばっていました。



園児たちもお母さんらと一緒にキネを振るって大喜び



夏の海辺のキャンプファイヤーの楽しさを今度は雪国塩沢で思い出そう——と先月十九日から二十一日の三日間、間瀬小学校の五、六年生十三人が「豊かな心を育てる教育活動推進事業」ふるさと交流学習で、四年前から心温まる交流を続けている南魚沼郡塩沢町の柳窪小学校を訪れました。今年は暖冬で昨年より比雪は少ないものの、スキーやさいの神行事など間瀬っ子にとっては物珍しく、山の子たちと元氣いっぱい交流をしました。

すっかり仲良し

かかわらしい商品が並びお店屋さん



商売上手だね

「さあ、いらっしやい。いらっしやい」——と元氣なかけ声がします。ここ和納保育園では先月十三日、お店屋さんごっこが開かれました。この遊び、楽しい園行事の中でも最も人気のあるものとか。お互いにお店屋さんになったり、買い物客になったりして、楽しいひとときを過ごしました。特に売り手のお店屋さんになった子は「お客さん、安いよ」と本職顔負け!?の商売上手。